

図工室から VOL 2

令和4年5月16日
馬橋小学校

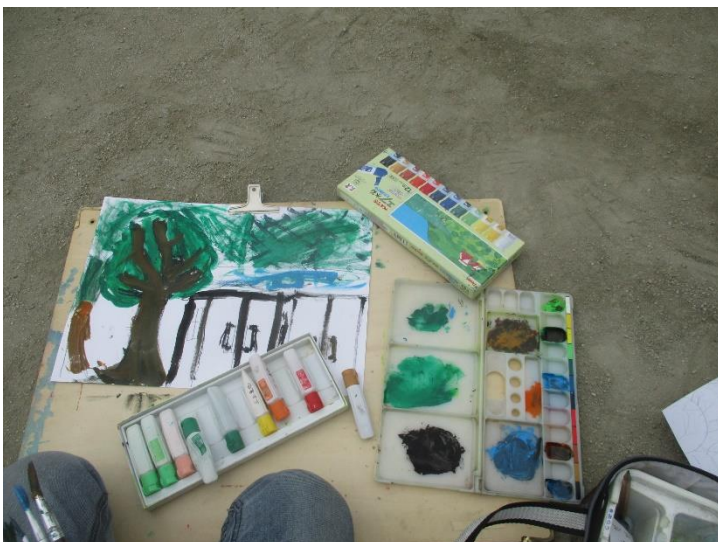


第2回の「図工室から」は、5年生の「馬橋小の木を描く」を紹介します。

気候も過ごしやすく、若葉まぶしいこの季節になりました。毎年この時期5年生は校庭で樹木のスケッチをしています。自然の美しさを目だけでなく体全体で感じながら絵の具で表します。

馬橋小学校は都会の学校ですが校内に沢山の大きな樹木が植えられています。シンボルである山桜はもちろん、ヒマラヤスギやクスノキ、イチョウ、サルスベリなどどれも美しい形と色をもっています。

子どもたちは木の特徴やイメージを観察してとらえて、自分なりの表し方を工夫して描いています。細かく描かれた作品や、たくさんの色を使った作品、勢いのあるタッチで力強く表された作品など、どれも個性豊かで楽しいものばかりです。





馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平